

| 事業所名     |    | 中野区立療育センターアポロ園                                                                      |    |     | 公表日                                              |                              | 2025年 3月 28日 |  |
|----------|----|-------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|--------------------------------------------------|------------------------------|--------------|--|
|          |    | チェック項目                                                                              | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など                        | 課題や改善すべき点                    |              |  |
| 環境・整備・運営 | 1  | 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。                                                            | 14 | 3   | ほとんどのケースで教員教材は訪問先のものをつかっている様子を観察させてもらっています。      | 研修の充実。                       |              |  |
|          | 2  | 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。                                                            | 9  | 8   | 訪問支援に行く職員数が少なく、1人あたりの担当児童が多いと感じている職員もいます。        | 訪問する職員の時間確保。                 |              |  |
| 業務改善     | 3  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。                                      | 13 | 4   | 一部の職員のみで完結しているケースがあると思われます。                      | 業務改善の意識を事業を行っている全職員でもつようにする。 |              |  |
|          | 4  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                | 13 | 4   | 訪問前、フィードバック時にご家族と連携を図り意向などを確認する機会を設けています。        |                              |              |  |
|          | 5  | 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                             | 14 | 3   | 定期的な会議や施設長との面談を通して意見の共有をしています。                   | 現実に反映可能な意見については積極的にとりいれる。    |              |  |
|          | 6  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                    | 12 | 5   | 今年度は行いませんでしたが、次年度以降実施いたします。                      |                              |              |  |
|          | 7  | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。                                    | 14 | 3   | 保育所等訪問支援の研修は機会が少なかったです。今後研修会の開催が望まれます。           | 研修会の企画実施をする。                 |              |  |
| 適切な支援の提供 | 8  | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。                | 15 | 2   | 保護者の意向アンケートを実施し保護者のニーズ・課題の分析を行っています。             | 子ども一人一人に合わせた計画を検討。           |              |  |
|          | 9  | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。  | 15 | 2   | 担当者と児童発達支援管理責任者が協議の上、作成しています。                    | 最善の利益を考慮する検討を行う。             |              |  |
|          | 10 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。                            | 13 | 4   | 計画書作成時点での保育園・幼稚園の先生との連携は難しいです。                   | 保育所の担当者の移行を盛込めるよう連絡を密にとる。    |              |  |
|          | 11 | 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                               | 16 | 1   | 職員間で共有はされています。                                   |                              |              |  |
|          | 12 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 15 | 2   | 一定のアセスメントの基準はあり、それに基づいて行っています。                   | 標準化されたアセスメントツールの導入。          |              |  |
|          | 13 | 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。              | 17 | 0   |                                                  |                              |              |  |
|          | 14 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                     | 17 | 0   | 担当者との事前打ち合わせが十分でない時もあるが、ほとんどのケースで事前打ち合わせが行われている。 |                              |              |  |
|          | 15 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                              | 16 | 1   | 訪問後にすぐにその日の振り返りをする機会は少ないが、会議等で行っています。            |                              |              |  |
|          | 16 | 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。                                           | 17 | 0   | 訪問先の先生が尊重されるように関わることを心掛けています。                    | 支援方法に意見をする際の対応について検討が必要。     |              |  |
|          | 17 | 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。                                              | 17 | 0   |                                                  |                              |              |  |
|          | 18 | 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                   | 16 | 1   | 保護者の意向アンケートを実施し保護者のニーズ・課題の分析を行っています。             |                              |              |  |

|              |    |                                                                                            |    |   |                                             |                                 |
|--------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---------------------------------------------|---------------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | 19 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                   | 16 | 1 | 関係する職員同士での共有はされています。                        | 担当者会議は児発管が参画することが多い。            |
|              | 20 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                 | 16 | 1 |                                             |                                 |
|              | 21 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                                     | 17 | 0 | 就学支援シートなどを使い情報共有を行っています。                    | 顔を合わせた会議の機会は少ない。                |
|              | 22 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。                                          | 13 | 4 | 研修の機会をつくっていて、実施をしていく予定にしています。               | 研修の頻度を上げていく。                    |
|              | 23 | (自立支援)協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。                                                   | 10 | 7 | 自立支援協議会への参加は管理者がしています。                      | 職員への周知。                         |
|              | 24 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。                                            | 17 | 0 | 保護者と密に連絡をとり、職員全体で多方向から共有しています。              |                                 |
|              | 25 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | 10 | 7 | 研修の機会をつくっていて、実施をしていく予定にしています。               | 職員の技量の向上。                       |
| 保護者等への説明等    | 26 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                                               | 16 | 1 | 郵送でのやりとりか、児童発達支援のサービス利用児は初回利用時に契約の説明をしています。 | より丁寧な説明をしていく必要がある。              |
|              | 27 | 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。                                                   | 15 | 2 | 巡回相談と混同をされている場合があり、都度説明を行っています。             | 引き続き丁寧に説明をしていく。                 |
|              | 28 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。           | 17 | 0 |                                             |                                 |
|              | 29 | 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。                                     | 17 | 0 |                                             |                                 |
|              | 30 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。                                            | 16 | 1 | フィードバック時に話し合うことが多いです。                       | 必要な助言を行えるように信頼関係の構築が必要。         |
|              | 31 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 10 | 7 | 訪問支援利用の保護者対象の交流会は開催できていません。                 |                                 |
|              | 32 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | 17 | 0 | ご連絡があれば対応していますが、利用人数が多いため迅速な対応が出来ていません。     |                                 |
|              | 33 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                        | 9  | 8 | HPの見直しやデジタル化を図っています。                        | 保育所等訪問支援についての発信も行っていく。          |
|              | 34 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 17 | 0 | 個人情報は持ち出しません。                               |                                 |
| 訪問先施設への説明等   | 35 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | 17 | 0 |                                             |                                 |
|              | 36 | 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。                                             | 17 | 0 |                                             | 相談に対し、どの専門職が応じるのが適当かを検討し体制を整える。 |
|              | 37 | 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。                                                        | 17 | 0 |                                             |                                 |
|              | 38 | 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。                                                      | 17 | 0 |                                             |                                 |
|              | 39 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 17 | 0 |                                             |                                 |

|                                 |    |                                                                                         |    |   |                                 |                                           |
|---------------------------------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---------------------------------|-------------------------------------------|
|                                 | 40 | 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。                                              | 17 | 0 | 訪問の際に信頼関係を築くことはとても大切<br>にしています。 |                                           |
| 非<br>常<br>時<br>等<br>の<br>対<br>応 | 41 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感<br>染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するととも<br>に、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 16 | 1 |                                 | 保育所等訪問支援についても意識を高めてい<br>く必要がある。           |
|                                 | 42 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措<br>置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                        | 14 | 3 |                                 | 保育所等訪問支援についても意識を高めてい<br>く必要がある。           |
|                                 | 43 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について<br>検討をしているか。                                             | 15 | 2 |                                 | より敏感に事故防止の意識をもっていく必要<br>がある。              |
|                                 | 44 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を<br>しているか。                                                | 17 | 0 | 適切に研修を行い、意識を高めています。             |                                           |
|                                 | 45 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に<br>決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児<br>童発達支援計画に記載しているか。    | 15 | 2 |                                 | 保育所等訪問支援では身体拘束の事例は少な<br>いが、意識は高めておく必要がある。 |